

指導と評価の計画

領域 球技（ネット型）バレーボール

年次：入学年次（1年次）

単元の目標	知識及び技能	次の運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携し、ゲームを展開することができるようにする。 イ ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。																
	思考力、判断力、表現力等	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。																
	学びに向かう力、人間性等	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、互いに助け合い教え合おうとする事などや、健康・安全を確保することができるようにする。																
時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	授業づくりのポイント	
学習の流れ	ランニング、体操、柔軟、補強運動									チームアップ、チーム練習							・一人一人が自主的に取り組むことができるようにする。 ・目標やポイントを理解したうえで活動できるようにする。 ・ICTを活用することで、バレーボールにおける課題の発見・課題解決を実践できるようにする。 ・振り返りシートなどを用い、3つの観点をバランスよく評価する。 ・誰もが楽しむことのできるようにする。	
	ペア練習									仲間と協働し、自己や仲間の課題を伝えている。								
	10	ハンドパス	ハンドパス	基礎パス	サーブ						2クラス合同リーグ戦①		2クラス合同リーグ戦②		2クラス合同リーグ戦③			クラス内ゲーム
	20	サーブ	サーブ	3対3	空間	説明	視聴	ICT	ICT	3段攻撃	★2本目をオーバーハンドパスで、3段攻撃得点倍ルール		★3本目をスパイクで、3段攻撃得点倍ルール		★2本目、3本目を左記の条件で、3段攻撃得点倍ルール			まとめ振り返り
	30	ミニゲーム	ミニゲーム	ミニゲーム	ゲーム	ゲーム	ゲーム	ゲーム	ゲーム	★3段攻撃成功で2得点								
40	まとめ、片付け、着替え									中間アンケート								
評価機会	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	評価方法	
	知識															②	①	観察、アンケート（Forms）
	技能									①			④	②	③			観察
	思・判・表							①		②							(②)	観察、アンケート（Forms）
態度					④						①	②		③			観察、アンケート（Forms）	
単元の評価規準	知識	①球技（バレーボール）において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身につけるためのポイントがあることを理解し、学習した具体例を挙げている。 ②戦術や作戦に応じて、技能をゲーム中に適切に発揮することが攻防のポイントであることについて、言ったり書きだしたりしている。																
	技能	①サービス（サーブ）では、ボールをねらった場所に打つことができる。 ②ボールを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すことができる。 ③ラリーの中で、味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ④攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さや位置にボールを上げることができる。																
	思・判・表	①自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ②チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。																
	態度	①球技（バレーボール）の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ③互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ④健康・安全を確保している。																